

# 第 186 回浜田市教育委員会定例会議事録

日 時：令和 2 年 11 月 19 日（木） 13：30～14：30

場 所：浜田市役所北分庁舎 2 階会議室 1

出席者：石本教育長 宇津委員 金本委員 花田委員 杉野本委員

事務局 河上部長 草刈課長 鳥居室長（欠席） 村木課長

濱見課長 平岡室長

書記：日ノ原係長 皆田主任主事

新型コロナウイルス感染防止に伴う出席者の調整のため、議題、報告資料のなかった猪木迫参事、龍河副参事、市原課長、村瀧副参事、佐々尾分室長、細川分室長、三浦分室長、小松分室長は、欠席。

## 議事

### 1 教育長報告

- (1) 職務代理者の指名
- (2) 業務報告

### 2 議題

- (1) 浜田市奨学金貸与規則の一部を改正する規則について（資料 1）
- (2) 浜田市立図書館条例の一部を改正する条例について（資料 2）

### 3 部長・課長等報告事項

### 4 その他

- (1) その他

### 1 教育長報告

石本教育長

先日、委員方にもご出席いただき、藤本委員の送別会を開催した。また、部課長の皆さん方にもご出席いただき、心をこめてお送りできたのではないかと考えている。本当にありがとうございました。

本日は、藤本委員の後任として、杉野本委員に出席していただいている。昨日の午後、辞令交付式が行われ、市長から辞令が交付された。任期は今日から 4 年間、令和 6 年 11 月 18 日までである。杉野本委員には、今までの学校現場や教育事務所での色々な経験を活かしてご尽力いただければと思う。これから 4 年間よろしく願います。杉野本委員から一言、御挨拶をいただければと思う。

- 杉野本委員 本日より、教育委員の任を拝命した杉野本智幸と申します。昨年3月に石見小学校を最後に第一線から退いた。それ以降は、コロナ禍で中々見通しが付かない中で、教育委員会の皆さま、学校現場の方々が努力され、活躍され、奮闘されている様子を垣根の外から眺めていた。そのご活躍に対して敬意を表したいと思っている。私には、まだまだ浜田市教育への推進のための貢献度が足りないということで、この仕事を賜ったと感じている。まだまだ精進しないといけないと考えている。どうぞよろしくお願い致します。
- 石本教育長 よろしく申し上げます。  
それではレジュメにある様に、最初に教育長の職務代理者の指名についてである。これについては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の中で、教育長に事故あるときはその職務を担う職務代理者を予め指名するということが規定されているため、それに基づいて私から指名をさせていただく。浜田市教育委員会教育長職務代理者として、宇津豊委員を指名したいと思う。どうかよろしくお願いする。
- 宇津委員 謹んでお受けする。委員方、教育長、あるいは事務局の皆さま方からご支援をいただきながら、誠意をもって務めて参りたいと思う。どうぞよろしくお願いする。
- 石本教育長 よろしく申し上げます。  
朝晩すっかり寒くなったと話していたら、急に夏日の様な暑い日もあって身体が異変を起こしそうであるが、皆さま方には身体に気を付けていただければと思う。  
委員方には先月から小中学校の学校訪問、そして先般、幼稚園訪問にも出かけていただいた。コロナ禍で色々と制約がある中ではあるが、児童生徒も落ち着いてしっかり学習に取り組んでいた。幼稚園の園児たちは元気に遊び、そして学習に取り組んでいた姿を直接見ることができて、委員方も安心されたのではないかと思います。  
それでは資料に基づき、この1か月間を振り返る。  
① 10月27日（火）第185回浜田市教育委員会定例会（2階会議室）  
前回の定例会を10月27日に開催した。  
② 10月28日（水）教育委員会学校訪問・5日目（松原小、浜田東中、国府小、一中）

- ③ 10月29日（木）教育委員会学校訪問・6日目（今福小、雲城小・波佐小、金城中）

学校訪問の5日目、6日目ということで、小中学校8校を訪問している。

- ④ 11月1日（日）ドキュメンタリー映画上映会（石央文化ホール）

「プリズン・サークル～僕たちがここにいる本当の理由」という映画であるが、旭の矯正施設に取材班が2年間入り、撮影をして作ったドキュメンタリー映画である。内容的には非常に重要なものを含んでいたと感じている。刑務所の中に撮影が入るということは、日本で初めてということであった。法務省が許可をするのに6年間かかったと監督が話されていた。

旭では、受刑者とは言わずに訓練生という言い方をしている、社会に復帰するための訓練を施設の中で行っているという位置づけで更生プログラムに取り組んでいるとの紹介があった。訓練生たちがお互いにグループを作って、今まで自分が犯した罪と正面から向き合い、これからどのように生きていくのかということ話し合いながら、成長して更生していく内容であり、色々考えさせられた映画であった。

- ⑤ 11月3日（祝）公立幼稚園の今後のあり方（案）について・保護者説明会（浜田公民館）

市内の公立幼稚園の保護者の皆さま、それから未就園児の保護者の皆さまに集まっていただき、先般作り上げた「公立幼稚園の今後のあり方（案）について」、つまり統合案についての説明をしている。PTA役員の方との説明会でも話があったが、今回はやはり新たな保育サービス、預かり保育や給食に関しての思いが非常に強く、統合する令和5年を待たずに前倒しができないかと再三多数の保護者の方から意見があった。私も前向きに検討して実施をしたいと話をした。

- ⑥ 11月5日（木）第17回B&G全国教育長会議（東京都）

東京に出張してきた。B&Gの海洋センターが設置されている市町村が全国に373自治体があるが、その自治体の教育長が集まったの会議である。例年150人くらいが集まるが、今年はやはりコロナの関係で89人の教育長が集まって会議を行った。B&Gの関連ということではあるが、教育長が集まるということで、今回は「ポスト・コロナ期の教育を考える」という様

なテーマの下に開催された。既に在宅オンライン学習を実施している東京の事例の報告、それからコロナの時期だからこそ自然体験学習に積極的に取り組んでいる事例の紹介があった。具体的には B&G のセンターを使ったカヌーの教室であった。

さらには文部科学省の方が来られて、今後の GIGA スクール構想についてこういった取組を進めていきたいという話をされた。私にとっては、非常に意義深い勉強になる出張であったと思う。同じく B&G の全国大会が 1 月に開催されるため、是非、出席したいと思っている。

⑦ 11 月 8 日（日）第 43 回県立体育館建設記念体操競技大会（県立体育館）

毎年この時期に開催される大会であるが、小学生から高校生までのパートに分かれて個人戦が行われた。小学校は上位に入ることはできなかったが、中学校の男子の 2 年生、3 年生は、旭中学校のなごみ体操クラブが優勝した。

女子については、第一中学校の 1 年生が優勝している。

高校については、男女とも浜田高等学校の生徒が優勝した。今年も児童生徒はしっかり体操を頑張っており、良い結果ができたと思う。

⑧ 11 月 8 日（日）令和 2 年度浜田市市民憲章推進大会（いわみ～る体育室）

同日の午後からは、浜田市市民憲章推進大会が行われた。

⑨ 11 月 12 日（木）教育委員会幼稚園訪問（石見幼、長浜幼、美川幼）

教育委員会幼稚園訪問を行った。美川幼稚園では、お店屋さんごっこの取組をしておられて、肩をもんでもらったり、魚釣りの体験をしたり、楽しいひと時を過ごさせてもらった。子供たちは本当にのびのびと参加していた。

⑩ 11 月 12 日（木）石見地区中学校新人バスケットボール大会（県立体育館、一中体育館）

12 日、13 日の 2 日間で行われた石見地区中学校新人バスケットボール大会が県立体育館と第一中学校の体育館で開催された。

男子は益田市の高津中学校が優勝し、女子は第三中学校が優勝した。男女ともに優勝したチームは、来年 7 月に開催される県総体への出場権を獲得した。石見地区代表として県大会に出

場する。第三中学校の女子は、クラブチームで社会体育の中で頑張っているチームであり、非常に接戦の中で勝ち上がって優勝した。

⑪ 11月13日（金）令和2年度県学力育成会議（大田集合庁舎）

私と学力向上推進室長、それから前原先生と一緒に県の学力育成会議に出席してきた。毎年開かれる会議であるが、毎年各市町村でどういった学力向上のための取組を行っているかということ報告しながら情報交換をして、今後の進め方等を協議する会議である。

今年は、来年度から向こう4年間の新たな学力育成推進プランの策定をしている最中である。その推進プランの原案について県から説明を受けて、それに対する意見を各市町村が述べたところである。新しい学力育成推進プランの3本柱とは、浜田市の学力向上推進の3本柱と被るが、「授業の質の充実、家庭学習の充実、地域に関わる学習の充実」この3つを3本柱として、島根県の学力向上に取組みたいといった方針であった。地域に関わる学習の充実については、県内の高校では既に地域課題解決学習を取組んでいる。それを小中学校それぞれの義務教育の中でも一応やっていると思うが、そういったものを柱として学力向上に結び付けていきたいという説明があった。これから何回か会議が開かれて、3月末までのところではできあがって3月の県議会で説明されると聞いている。

⑫ 11月15日（日）第6回浜田市人権尊重のまちづくり推進大会（石中央文化ホール）

⑬ 11月15日（日）令和2年度・人権を考える県民の集い（石中央文化ホール）

『コロナでわかった「居場所」の価値と意義～子ども食堂の実践から考える～』ということで、子ども食堂を展開している東京大学の湯浅特任教授が来られて基調講演をされている。

子ども食堂とは、何となく貧困家庭等で十分な食事等をとるのが難しい子どもが集まって食事をする場所という様な位置づけを思い出すが、そういった役割だけでなく、子ども食堂は子どもにとって居場所であり、他の人と繋がる場所であると説明された。

また、他の人と繋がることによって、自分が社会から必要と

されているという自己有用感をその中で育てていくのだという話であった。

- ⑭ 11月18日（水）市教育委員会委員・杉野本智幸氏辞令交付式（市長応接室）

杉野本委員の辞令交付式が行われた。

- ⑮ 11月19日（木）令和2年度第1回保育所（園）長会議（福祉センター）

市内の私立保育園、認定こども園、私立幼稚園の園長先生方が集まった会議に初めて出席してきた。そこで公立幼稚園の統合計画の案について30分くらいで説明をしている。特にご意見等はなかったが、色々と思いはあったと思う。

1か月間の報告は以上である。

今のところで、質問等はあるか。

#### 質疑応答

金本委員

11月17日に行われた市PTA連合会役員との意見交換会では、どういった意見が出ているか。

石本教育長

資料はあるか。

村木課長

持ってきていない。申し訳ございません。

石本教育長

内容は、GIGAスクールでパソコンの関係であるが、1人1台の環境が整うが、そういった環境が整った時に先生方の負担感は大いものであるといった意見があった。実は美郷町で導入された時に、美郷町で勤務している学校の先生が、大変だったのでその辺りのケアを十分にする必要があると言われていた。使い方だけではなくて、どういった場面で使うことで、より教育的効果が高いのか、その辺りの研修が必要であるとも話があった。

村木課長

資料を持ってきたのでお伝えさせていただく。市PTA連合会からは、あらかじめ6件の質問があった。1つ目は、新型コロナウイルス感染症に対する対応ということで、学校でどのような対応をしてきたかということや積み残しの授業対応について、それから通学バスの3密対応について質問があった。

2つ目は、学習指導要領の本格実施ということで、今年から来年にかけての本格実施に向けての対応について質問があった。

3つ目は、GIGAスクールでのタブレット端末の関係や教員の研修を今後どう考えるかといった質問があった。

4つ目は、これからのPTA研修のあり方ということで、リモー

宇津委員

ト研修等が今後どの様なかたちで考えていけばいいのかといったアドバイスを求められる様な質問であった。

5つ目は、市PTA連合会会長の負担軽減ということで、多くのあて職がどうしても会長の方に来てしまうため、その辺りのバランス、1つの会議に2人や3人でなくて1人でいいのではないのかといった、負担軽減の要望があった。

最後に、公民館のコミュニティセンター化ということで、今後学校との関わりが変わるのか変わらないのかといった質問があり、全部で6つの質問があった。

感想になるが、先般、全ての小中学校と幼稚園を学校訪問させていただいた。例年であれば7月後半に計画されて実施しているが、コロナの関係で秋に実施となったが、却ってよかったのかなという気がしている。なぜなら夏休み前の時期は、特に中学生の場合は弁論大会を実施する時期である。それに遭遇することが多かったが、この度は授業を見ることができて非常によかった。

それからコロナの関係で各学校が色々な工夫をされていて、大変な思いをされているということが手に取るように分かった。

それから先ほど教育長からも話があったが、全体的に児童生徒が落ち着いていて、一部気になった点もあったが、全体的には落ち着いていたと感じた。事務局の日程調整が、授業を見るために協議を先にしたり後にしたり、色々な配慮の上に行われたと思う。ありがとうございました。

石本教育長

ありがとうございました。

各委員

その他はよろしいか。

特になし。

## 2 議題

### (1) 浜田市奨学金貸与規則の一部を改正する規則について（資料1）

草刈課長

資料1をご覧ください、資料の3ページ目に改正する規則を載せているが、1ページ目の概要説明資料で説明をさせていただく。

3番の目的・理由であるが、今回の改正では「所得税法等の一部を改正する法律」により「租税特別措置法」が改正され、延滞金の計算に使用する「特例基準割合」が「延滞金特例基準割合」に名称変更されたこと等に伴い、所要の改正を行うものである。

4番の概要の中に改正内容が大きく2点ある。1点目は延滞金の利率の特例に係る表記方法の変更ということで、改正前は特例基

	<p>準割合であったが、改正後が延滞金特例基準割合となる。</p> <p>2 点目は租税特別措置法に新たに規定された用語「平均貸付割合」を引用しているということである。</p> <p>5 番の施行期日については、令和 3 年 1 月 1 日である。</p> <p>2 ページ目には新旧対照表を載せている。左が現行で右が改正後である。先ほど説明をした表記方法の変更や平均貸付割合という言葉の引用が改正後の方に載っている。</p>
石本教育長	<p>事務局から説明があったとおり、国の法律が変更になったことに伴って用語の名称が変更されるということである。本質的な変更ということではなく、単に言葉が変わったことでの変更である。特段問題はないと思うが、ご質問等があれば願います。</p>
各委員	<p>特になし。</p>
石本教育長	<p>それでは浜田市奨学金貸与規則の一部を改正する規則について、提案のとおり改正するというところでよろしいか。</p>
各委員	<p>全会一致で承認</p>
石本教育長	<p>それでは規則改正の手続きをお願いする。</p>

(2) 浜田市立図書館条例の一部を改正する条例について (資料 2)

村木課長	<p>12 月開会予定の市議会に提案する準備をしている。この条例改正は、前回の定例教育委員会で休館の報告をさせていただいた旭図書館と弥栄図書館のそれぞれの移転に伴う地番の改正である。</p> <p>概要としては、まず旭図書館を現在の旭センター内から支所内に移転するもので、地番が「今市 633 番地 1」から「今市 637 番地」に変わる。</p> <p>第 2 条として、現在は弥栄図書館が杵束公民館内にあるが、新たに建設される杵束まちづくりセンター内に移転するため、「木都賀イ 528 番地 1」から「木都賀イ 526 番地 4」に改めるものである。</p> <p>それぞれ移転日が異なっており、旭図書館については令和 3 年 1 月 5 日から新しい図書館での運営を開始する。また、弥栄図書館においては、令和 3 年 4 月 1 日の新年度になって開館したいと考えている。</p> <p>なお、この条例に関しては他にもこの度の改正に係るものがあり、総務課の法令担当で調整をされている。結果としては、旭図書館の改正は浜田市山村開発センター条例の廃止の附則におい</p>
------	--



て地番の改正を行う。

また、弥栄図書館の改正については、新たに浜田市まちづくりセンター条例の制定をするが、その附則において改正する。

以上、2つの図書館の地番を改正するための条例を提案することについて、ご決定をいただければと思う。

次のページには新旧対照表を載せている。それぞれ旭図書館と弥栄図書館の地番が変わるといったものである。

3ページには改正文を載せている。旭については令和3年1月5日から施行する。弥栄図書館においては、令和3年4月1日からの施行である。

石本教育長

現在、旭図書館と弥栄図書館については、移転改築の準備をしている。旭図書館については令和3年1月5日から、弥栄図書館については令和3年4月1日から新たなところで新たな施設で業務を開始する。それに伴い、新しい所在地での地番に改正するものである。

宇津委員

条例の改正について異論はないが、移転先で利用者の方が利用しやすい施設にしていけないといけない。特に旭は支所の中に移転するため、どちらかという雰囲気醸し出すことが難しい施設ではないかと思う。この辺りは、これから工夫をしていかなければならない。立ち寄りやすい場所であってほしいと思う。

村木課長

宇津委員のご意見であるが、旭支所の1階ではあるが確かに支所内になる。併せて社会福祉協議会も移転する計画もあるため、入り口の誘導等について再度、旭支所と協議をしていきたいと思う。

石本教育長  
各委員

その他はよろしいか。  
特になし。

石本教育長

事務局からの提案のとおり、図書館条例の一部を改正する条例について、所在地の変更を案のとおりに変更するという事で承認いただけるか。

各委員

全会一致で承認

石本教育長

ありがとうございました。

### 3 部長・課長等報告事項

草刈課長

行事等予定表（資料3）

期間は11月19日から12月31日である。丸が付いているところについては委員方に出席をお願いしているが、今回は12

月 23 日の次回の定例会のところだけに丸を付けている。

それから備考欄に資料番号が付いているものは、後ほど各担当課長から説明のあるもので、資料 8 については 11 月 21 日、22 日のしまね映画祭についてである。

それから 12 月 4 日、三浦龍司選手の応援パブリックビューイングについては資料 6 で説明がある。

それから 12 月 18 日、浜田市人権作品コンクール表彰式については中止である。3 密を避けるため、学校に表彰状を送付して、学校から表彰状を渡してもらうことにしている。資料 9 に入賞者等のリストが付いており、この後担当課から説明がある。

その他については、11 月 23 日に第 12 回セントラル杯浜田市スポーツ少年団野球大会 2 日目、それから 12 月 17 日に図書館を使った調べる学習コンクール表彰式がある。簡単であるが以上である。

#### 第 7 回（11 月）市校長会資料（資料 4）

石本教育長

資料 4 については、本日、学力向上推進室長が欠席をしているため、日ノ原係長から報告をお願いします。

鳥居室長

（代理：日ノ原係長）

鳥居室長から 11 月の市校長会の資料についてお預かりしている。今回は読み物になっているということで、読んでいただければということで申しついているため、またご一読いただければと思う。簡単であるが以上である。

村木課長

#### 公民館を核としたふるさと郷育推進事業について（資料 5）

新聞等にも報道された「親子で挑戦 謎解き探検！浜田城」である。これに関しては、浜田市教育委員会生涯学習課と文化振興課、さらには浜田公民館との連携によって、浜田城資料館と浜田城跡を活用した親子の家庭教育支援を見通した事業である。これに関しては、浜田市観光ボランティアガイドの島根県立大学 4 回生の小川さんの協力を得ながら、まずは資料館で解説ビデオや展示物を見ることで気分を高めてもらい、また歴史についても学んだ。そして親子で浜田城跡に行き、説明看板を探して、そこに書かれていることを手掛かりに浜田城歴史クイズを親子で答えていった。5 組 11 名の参加があった。

特に公民館の運営委員においては、甲冑隊を色々工夫され

て、子どもたちと一緒に記念写真を撮ったりしていただいている。今後もこういったかたちで、各公民館と文化振興課との連携、色々な部署との連携をしていきながら進めていきたいと考えている。

#### 三浦龍司選手応援パブリックビューイング実施について（資料6）

資料6をご覧ください、目的にもある様に浜田市出身の陸上競技のアスリートである三浦龍司選手であるが、現在、色々と記録を塗り替えてきている。

12月4日に、東京2020オリンピック出場をかけた日本選手権大会がある。その大会を浜田市野球場に昨年度設置をした電光掲示板（縦4.5m×横17m）のフルLEDの画面を使って、パブリックビューイングをしたいと計画をしているところである。大会当日にNHKがライブ放送するテレビ映像を、許可を得て電光掲示板に映す。

開催日時としては、先ほど申し上げた12月4日（金）14時から16時で、実際に競技が行われるのは、まだ確定には至っていないが、15時半頃の予定である。

大会は大阪の会場であるが、雨天決行であると聞いている。浜田市においても、なるべく行う方向であるが、どうしても自然災害の発生やその他の事態によっては、主催者が判断し中止する場合もあるといった想定の中で動いている。

会場は浜田市野球場で、収容人員は4,000人と記載しているが、これは観客席を想定しているもので、実際は今のところグラウンドの中の芝生と土の間、外野付近に座っていただくかと考えている。

主催は浜田市陸上競技協会、浜田市体育協会と浜田市教育委員会が共催ということで協力して行う。

また、石見ケーブルビジョン株式会社からデータや司会等々で協力をしていただけることになっている。

参加無料ということで、既に陸協から山陰中央新報にも報道が流れている。

オープニングとして、「BUY 浜田運動ダンス」をちどり保育園の園児と安城保育園からも数名の園児が来て披露される。今年では中々、園児のダンス等の披露の場がなかったため、産業経済

部との連携も含めてこういった場を設定をしている。

その後、三浦選手応援企画ということで、浜田市陸上競技協会の山崎会長、浜田市長のあいさつがあり、教室の生徒からの応援メッセージ等をデータでまとめて、過去の映像も視聴しながら徐々に気持ちを高めていって、15時半を待ちたいというところである。それぞれ著作権や肖像権、映像権等、色々な権利があるが、一つずつそれらの権利に関しての許可を得て本日までできている。委員方においても、時間が許す限り是非ご参加いただければと思っている。どうぞよろしく願います。

#### 第 43 回島根県立体育館建設記念島根県体操競技大会について (資料 7)

冒頭、教育長からも報告があったが、久保田市長をはじめ、石本教育長、河上教育部長、私が出席させていただき、市長から来賓祝辞があったところである。

また、この大会では特別賞、優秀賞ということで、昨年まで旭なごみ体操クラブに所属していた野津侑矢さんが受賞している。現在は福井県鯖江高校に通っており、5年連続優勝者として特別表彰を受けられている。

大会結果については、先ほど教育長から話があったとおり、男子の第一部において優勝は浜田高校、女子も優勝は浜田高校であった。

第二部の中学校においても、中学3年生の男子、中学2年生の男子、そして3位ではあるが中学2年生の男子が旭なごみ体操クラブ所属である。

女子は中学2年生の3位は第一中学校である。それから中学1年生で優勝が第一中学校、3位も第一中学校であった。それぞれ優勝から3位までの結果である。

濱見課長

#### 第 29 回しまね映画祭 (資料 8)

イベントのご案内である。11月21日に弥栄会館、22日に石中央文化ホールにおいて、しまね映画祭が行われる。2年前に浜田で映画塾が行われたが、毎年、映画祭を行っており、この時期に県内の色々な会場で映画祭が行われている。今年については、「花のあとさき ムツばあさんの歩いた道」ということで、NHKの人気ドキュメンタリーの番組が映画化されたものを上映

する。

チケットについては、まだまだ購入可能である。当日券もあるため、是非、足を運んでいただければと思う。

裏面をご覧いただき、同時に「ソング・オブ・ザ・シー 海のうた」の上映を予定している。

#### 各種全国表彰について（追加資料）

続いて資料番号はないが追加の資料である。各種全国表彰についてであり、浜田市内の中学生2名が全国表彰される活躍をされた。

1人目は、弥栄中学2年生の横山雅乃さんである。第61回動物愛護の作文コンテストに応募された作品が、日本動物福祉協会二等賞を受賞された。応募総数等を記載しているが、非常に優秀な賞である。

2人目は、弥栄中学3年生の串崎由菜さんである。2020年度第1回SDGs全国子どもポスターコンクールの各部門の中で、「目標3 すべての人に健康と福祉を」の中学生部門で部門別のテーマ賞を受賞された。応募総数等は記載があるとおりである。どちらも表彰式を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としている。以上である。

平岡室長

#### 令和2年度浜田市人権作品コンクール入賞者（資料9）

入賞者の一覧表をご覧いただきたい。1番下の欄にある様に、全体で応募総数が178作品、142名に対して入賞者は30名であった。今年度は特に中学校のポスターの応募が多く、令和元年度は22作品であったが、令和2年度は65作品の応募があり、昨年度の約3倍であった。

それから一般標語の応募についても、令和元年度は55作品、30名であったが、令和2年度は77作品、41名の応募があり増えている。一般標語の中には、コロナを題材にした標語もあった。

表彰式は、12月18日の予定で準備を進めていたが、3密を避けるために今年度はやむを得ず中止することになった。委員方には毎年出席していただいていたため非常に残念に思っている。

一方で、作品の展示や作品集の作成については、例年どおり

	<p>行う。展示場所は、本庁1階ロビーと世界こども美術館である。展示期間について、市役所ロビーでは、12月22日（火）から令和3年1月7日（木）までである。世界こども美術館は、1月9日（土）から1月17日（日）までであるが、1月12日から1月15日の間は休館日である。世界こども美術館では、中学生のポスターについては応募のあった65作品、全作品を展示する。展示期間中に是非、ご覧いただければと思う。</p> <p>それから作品集の「共に生きる」であるが、毎年度配布しているが、委員方、入賞者、学校等に配布予定である。</p>
石本教育長	<p>以上、資料3から資料9まで説明があった。その他資料のないところで各課長から報告事項はあるか。</p>
各課長	<p>特になし。</p>
石本教育長	<p>それでは委員方から質問等あればお願いします。</p>
	<p>質疑応答</p>
宇津委員	<p>人権作品コンクールについて、先ほど説明があった様に中学生のポスターの応募は昨年度と比べて随分増えている。参加する学校数がだんだん限られてきていると懸念を持っていたが、特別な働きかけをされたのか。</p>
平岡室長	<p>昨年の応募が少なく2校しか応募がなかったため、今年の5月の校長会で、人権同和教育部会の今福小学校の校長先生から、是非、応募していただきたいと言っていた。</p>
宇津委員	<p>そういった働きかけの効果であると思う。</p>
石本教育長	<p>資料5の「親子で挑戦 謎解き探検！浜田城」であるが、運営委員方が甲冑隊になられたとのことだったが、運営委員として市議会議員は来ておられたか。</p>
村木課長	<p>運営委員として西川市議会議員は来られていた。</p>
石本教育長	<p>せっかくやるなら、もう少し人数が集まればよかった。</p> <p>それから行事予定の中で、12月17日に図書館を使った調べる学習コンクール表彰式は行うが、人権作品コンクールの表彰式は中止ということだが、これについては教育委員会で色々と相談をしたが、当日出席する人数がだいぶ違う。人権作品コンクールの表彰式は非常に多くの人数になるため、今回は残念ではあるが中止としている。図書館を使った調べる学習コンクールの表彰者の人数は少ないため、予定どおり行うことにしている。委員方にはご了承をいただければと思う。</p>

村木課長	先ほどの資料5についてであるが、コロナの関係で先着5組と決めていたため、盛大にはできなかった。今後はまた検討していきたいと思う。
石本教育長	承知した。続けて行うのか。
村木課長	その予定である。ふるさと郷育の一環として定期的に行い、公共施設とずっと繋がっていきたいと思っている。
石本教育長	承知した。引き続きよろしく願います。
金本委員	同じく資料5についてであるが、浜田市観光ボランティアをされている島根県立大学4回生の小川さんは卒業してしまうが、後任の方がおられるのか。
石本教育長	浜田市観光ボランティアガイドの会とは、平均年齢で言うと60代ぐらいであるが、その中に彼がいた。おそらく、彼の大学の後輩が入るということはないと思う。
金本委員	承知した。県立大学生が入ることは非常に良いことであると思う。
石本教育長	そうである。跡継ぎがいてくれれば嬉しい。彼は卒業して一旦、地元に戻れるとのことだが、第二のふるさと浜田にも帰ってきたいという思いも持っておられるそうである。またいずれか戻ってきて、ボランティアガイドをしてくれるかもしれない。
	その他はよろしいか。
各委員	特になし。

#### 4 その他

##### (1) その他

石本教育長	事務局からその他何かあるか。
日ノ原係長	お手元に、来月12月から令和3年11月分の教育委員日誌を置かせていただいているため、またご活用いただければと思う。
	それから、例年、教育委員視察として中国管内のところで日帰り計画をしていたが、今年度については新型コロナウイルスの関係で訪問させてもらうということが中々難しいのではないかと事務局では判断している。今年度については教育委員視察を中止させていただいてもよろしいか。
石本教育長	教育委員視察を今年は中止にしたいという提案であるが、中止とさせていただいてよろしいか。
宇津委員	やむを得ない。
石本教育長	受入れ側も大変であろうし、致し方ないと思う。それでは、今

各委員	年度は視察を中止する。来年度は、また検討したいと思う。
石本教育長	承知した。
各委員	その他のところで、委員方からご報告やご質問があればお願い する。
各委員	特になし。

次回定例会日程

定例会 12月23日(水) 13時30分から 北分庁舎2階会議室

次々回定例会日程

定例会 1月28日(木) 13時30分から 北分庁舎2階会議室

14:30 終了